

令和4年1月27日

保護者 様

荒川区立第三中学校長  
小 柴 憲 一

感染対策の強化に伴う学級閉鎖基準の運用変更について

このことにつきまして、本日付で荒川区教育委員会教育長より通知がありました。

通知文の前文によりますと、「オミクロン株の感染力が非常に強く、1人の感染が判明した段階で、他の複数の者へ感染している可能性が高いこと、園児・児童・生徒にはワクチン接種がされていないこと、受験や卒業式、入学式などの大切な時期を迎えることなどから運用を変更する」としております。

これまでの「学級閉鎖等の基準」につきましては、荒川区の公式ホームページの当該箇所に本校ホームページをリンクさせており、そちらから閲覧することができますが、大きな変更点のみ以下のとおり、お知らせいたします。

○以下の場合に学級閉鎖を実施する。

従前	変更後
同一の学級内において複数の児童生徒等の感染が判明した場合	1名の陽性が判明した時点で

なお、家族の方が陽性もしくは濃厚接触者として1週間程度登校を自粛していて、その後の検査の結果陽性が判明した場合など、ケースによっては上記の変更後の運用は適用されない場合があるとのことです。

【担当】荒川区立第三中学校 副校長 中島 成男  
TEL:03-3801-5808